

# 令和4年度 岩手県立盛岡北高等学校 第1回 学校運営協議会 (コミュニティ・スクール)



令和4年5月10日(火)

授業見学 14:40~15:10

学校運営協議会 15:20~17:00

本校 南講義室

次第

- 1 開会の言葉(副校長)
- 2 委嘱状交付(校長)
- 3 校長挨拶(その後、参加者の自己紹介及び会長・副会長互選)
- 4 学校概況説明
- 5 本年度の学校経営計画について(校長、副校長、各分掌主任)
- 6 学校運営協議会委員より御提言
- 7 その他
- 8 閉会のことば(副校長)

校長挨拶



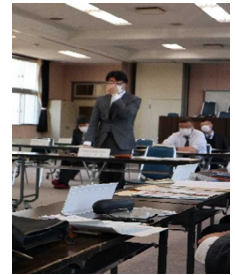
森 英記 会長



小畑委員



天野委員



小山田委員



小綿委員



坂本委員



阿部委員



村上副会長

## 各委員のご提言など

「教育の本質を追究して、北高スタイルを確立すべき」

「地域とのつながりは重要」「挨拶を大切に」

「行きたくなる学校を目指して欲しい」

「古くて新しいものが生き残る」

「伝統を踏まえた新しい取り組みを」

「目標達成指数の高いものは維持を。魅力化パートナーとして協力する」

「目的意識を強く持ち、目標を達成する手段を展開できるように」

「大人と接する機会を増やし、他人の考えを知っていくことが重要」

「地域の大人と交流することで目的意識を育てる」

「今年の目標に読書があるのが新しい。教職員も知的好奇心を育てる書籍の紹介を」

「実用性にすぐ結びつくものより、知的好奇心を育てる探究の時間を」

「学びの在り方が広い意味でのキャリア教育につながる」

「生徒と先生が主役。それが私のコミュニティ・スクールにどう関わっていくかの基本姿勢だ」

「よりよい生徒指導が出来る環境作りに寄与したい」

「生徒が自主的に掃除をしていた姿を印象深くおぼえている。今の生徒は地域住民への発信が不得手か」

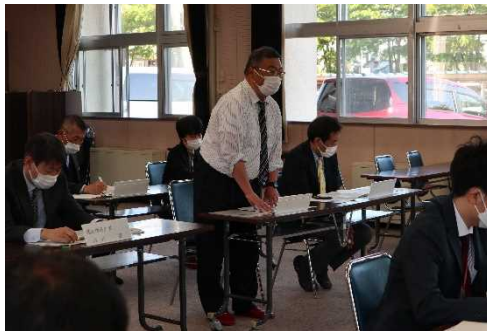
「早い段階で、外部の人のインプットが必要。地域交流を重視したい」

など、多くの貴重な提言がなされた。

学校側からは、各課主任が今年度の学校経営計画に関わる内容について、コメントした。



スクールポリシー担当者の説明



生徒指導課



進路指導課



保健厚生課



図書視聴覚課



会議全景

各委員の提言に熱が入り、会議は2時間弱に渡って熱心に繰り広げられた。